

首相「落ち着いて行動を」

東日本大地震 政府が対策本部

政府は今回の地震の名称を「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」と決めた。

菅直人首相が11日午後5時前からの記者会見で述べた内容は次の通り。

「国民のみなさま。もうテレビラジオでご承知のように、本日14時46分、三陸沖を震源とする、非常に強い地震が発生をいたしました。これにより東北地方を中心として、広い範囲で、大きな被害が発生をいたしております。被災された方々には、心からお見舞いを申し上げます。なお、原子力施設につきましては、一部の原子力発電所が自動停止いたしました。これまでのところ、外部への放射性物質などの影響は確認をされておられません。こうした事態を迎え、私を本部長とする、緊急災害対策本部会議を直ちに設置をいたしました。国民のみなさまの安全を確保し、被害を最小限に抑えるため、政府として総力を挙げて、取り組んでまいります。国民のみなさまにおかれましても今後、引き続き、注意深くテレビやラジオの報道をよく受け止めていただき、落ち着いて行動されるよう、心からお願いを申し上げます」



メッセージを発する菅直人首相＝11日午後4時56分、首相官邸、飯塚悟撮影